



期間 令和7年6月20日(金)～令和7年7月18日(金) [全5回]

実施場所 九州国際大学(平野キャンパス)
〒805-8512 八幡東区平野1-6-1 (36ページアクセス参照)

申込・問合せ先 九州国際大学地域連携センター
〒805-8512 八幡東区平野1-6-1
TEL:671-8936 FAX:671-8939

時間 18:00～20:00

応募締切

6月6日(金)

スマートフォンからも
お申込みできます▶



定員 30名

受講料 4,000円

受講生への
メッセージ

実施機関：九州国際大学地域連携センター

韓国のユネスコ世界遺産は、文化遺産をはじめ自然遺産、無形文化遺産、記憶遺産など合わせて57件が登録されています。日韓国交正常化60周年を迎えた今年、こうした世界遺産の特徴や時代背景を紐解きながらその魅力を探ります。

全5回で構成する今回の講座では、先ず新羅・高麗時代に花開いた仏教文化に関わる遺産を紹介し、次いで朝鮮時代の儒教文化遺産を2回に渡って取り上げます。また、朝鮮時代の市井の営み分かる伝統音楽・舞踊や衣食住に関わる多彩な無形文化遺産に注目し、最終回では16件の記憶遺産の中から特に日韓交流に関わる内容を中心に解説します。

回数	月日	テーマ・内容	担当講師
1	6/20 (金)	仏教遺産と新羅・高麗 新羅・高麗時代に隆盛を極めた仏教文化の遺産やその歴史的背景などを考察する。 ※適宜、動画資料を鑑賞	元九州国際大学 国際関係学部 教授 森脇 喜一 まちづくり瓦版サイト 「Wakaten」編集人 (有)ネイバース代表
2	6/27 (金)	儒教遺産と李氏朝鮮(1) 朝鮮時代の価値観を形成した儒教の文化遺産を紹介し、歴史的な背景を解説する。 ※適宜、動画資料を鑑賞	
3	7/4 (金)	儒教遺産と李氏朝鮮(2) 朝鮮王朝の代表的な文化遺産群とその歴史的な背景などを紐解く。 ※適宜、動画資料を鑑賞	
4	7/11 (金)	無形文化遺産と韓国 朝鮮時代の庶民暮らしの中から生まれた文化遺産を紹介しながら、その魅力を探る。 ※適宜、動画資料を鑑賞	
5	7/18 (金)	記憶遺産と韓国 ユネスコに登録された16件の中から、日韓交流に関わる遺産を中心に解説する。 ※適宜、動画資料を鑑賞	

スポット受講
詳細は2ページ
料金
1,000円/回
1回限り